



如何して世界の平和を確立すべき乎
ハートマン博士講演

世界は平和を欲する。平和は人類の幸福の基である。平和を確立するには、国家間の利害衝突を排除し、相互の利益を協調させることが必要である。...

女子教育に對する國は如何

井上 秀子

女子教育は、国家の発展と社会の進歩に不可欠である。女子は国家の未来を担う存在であり、その教育の充実が国家の将来を決定する。...

税制整理案内容

正を整理すること

婦人画報 三月

創作 趣味の讀物。現代婦人と家政。結婚の難。...

解放 中階級の社會主義論 佐野 學

東京 最新出版目錄進呈 大東 燈閣

東京 最新出版目錄進呈 大東 燈閣

早稻田高等女學校 義講義 四月一日

半島の自然と人間

「ええ、未だな親の按考探知」
と云ふ云つて眞師勝りか、蚊の
黄ばんで見える、七千の猿轡をぬい
て抱たぬにすると
「ぢやあおしむか、も少しきき
たいくらゐだぬええ……」
お婆になごり惜しう云つてほ
つとしたうに、愚ついだり、矢

龍^{リウ}は、目^メをち、胸^{ムネ}をくんで、戒^{ケイ}呼^フをしたりして、
 驚^{オドロ}は驚^{オドロ}に、目^メをたれか、れながら、慌^{ワウ}々^々うも、有^{ユウ}無^ムにございした。其^{ソノ}時^{トキ}にオズルの族^{シラ}すやうな、心^{ココロ}をきました。

とつて仕入れるやな。申し分
のない國からさ、さらされてきての心を
國にたささせ、感傷の眞實へ心を
ひんで舞ふのであつた。

せきざらひ一つするものもなかつ
た。近くに降で居る客の、そとと
つて思ふ人の耳に入らず。隣に
降で居る人の、そとと目付で涙を
おさえるのを、は見た

と響流が口々に歌をひながら
聴くのを、雪子には愛嬌をもち
足元を見るかと思ひ居た。
それがそれなりと戸をたさし
「眠れつたわねえ。實際に！」
と散らつた。岸津湖の隅で火鉢
の前につつまけながら、うんと
した心持もよげな疲勞を見せな
らうつた。

「さうすむ、用意の紅装だとしての
とをるをほした」
『あなかと一緒にうさいました
『ほかに口直しねえ、うん……』
人々は、おからさまでやうにして、類
い紅装をきく
「いまだまきとと、遊ばずもなくく
いものですね。」
『ほんたにええ、一瞬いのかきか

京日文布 (後掲別冊)
櫻 咲 顔 上 榮 赤 桃
伊 旬 望 (桃) 福 福 島
福 柳 二女 銀花坊 遊
福 柳 三十五員 紅装
賞金 天一回半地一回八年
注 意 一題一人五名各別別記
用紙票賞 遊樂作所氏別記
京日日報社京日花苑のこ

井能 各用金銀貨
 俳句 本莊胡局選
 題一陳かるた 市川
 京城 露草
 重服の父も受かるかな
 かるたの師を我れ師匠に頼る
 大 鶴草
 男の髪はさき云ひ合ひながら
 飯草を一本さきだてて火をかけて
 けつくりと、うさぎにすつた。谷

京城本町覽丁日
正月十五日
正月十五日

賜をあげて私は立つ春の水の前
 春水や霞り木間と絶え／＼に
 浮きつ沈みつ家鴨と濁る春の水
 如く

若草や鰯原十里 勇む狗 東屋
 春の草焼野のあとを彩りぬ 無庵
 若草や杖先なじむ地の濕里 同

化研は櫻木
 京橋佐田一
 新橋佐田一
 出船門
 電話本局七四九番

丁松原の石海
 吉野壽司
 本橋三郎
 本橋三郎

春曉や春風
 春曉や春風
 春曉や春風

土曜會句會
 春曉や春風
 春曉や春風

春曉や春風
 春曉や春風
 春曉や春風

春曉や春風
 春曉や春風
 春曉や春風

春曉や春風
 春曉や春風
 春曉や春風

春曉や春風
 春曉や春風
 春曉や春風

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

○寶用白口驗

品質は純良、如何なる洗濯石鹼に比べても
 値段の割合が二番安い、理想的の徳田

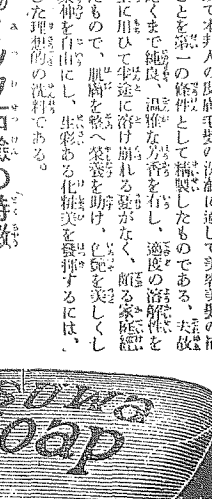
眞しんに本邦ほんこく人の肌膚くわふを整ととのへ

毛髪の色艶を美しくする特徴ある

三ツ石

ミツワ石鹼は上質の純鹼であるばかりでなく、特異の
造法を以て本邦人の皮膚毛髪に洗滌に適して美容美髪に補
となることを第一の條件として精製したものである。大故
に鹼質は尙くまで純良、温度も十分を有し、適度の溶解性を
へて常に用いて歩途に溶け崩れる憂がなく、顔る茶色に
に過ぎないので、肌膚を軟へ寒害を避け、皮膚を美くし
白粉の塵屑を自由にし、生彩ある化粧法を奏擧するには、
も適合した理想的の流行である。

◎ミツワ石鹼の特徴



原料の嚴密なる精選は、脂肪に香料に苟も刺激を感ずべき處あるものを用ひない。
本邦人の嗜好に適する溫雅な芳香がある。
適度の溶解性を具へて、能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩れる憂がない。
本邦人の皮膚毛髪の汚穢に最好適である。
頗る實用的なる故に家庭經濟に叶ふ。

品質は純良、如何なる洗濯石鹼に比べても
 値段の割合が一番安い、理想的の徳用品
 みつわ。しろしやばん

○實用白石鹼

落がよくて石鹼臭が残りぬ洗濯用石鹼
 布巾や食器を洗ふに適した薬所用石鹼
 ミツワ石鹼が本邦人皮膚衛生の健康に適してゐるやうに、この洗濯用
 石鹼は洗濯、薬所用として、最も同時に適した石鹼である。品質
 はミツワ石鹼製造所で十分吟味した優良な原料を使い、研究した製造法で
 精製したものであるから、固る硬良で、従来の多量の浮石鹼や、片石鹼又
 は洗鹼に較べ、其質にならぬ程優良なものである。その上價格の安いこと
 と、汚損を落す力が強いことなども亦其特色となつてゐる。この石鹼の用

速は甚だ早く、服用 洗滌用は勿論、臺所用としては食糧貯蔵用には、大抵の爲に、常にこの石鹼を用ふことは、衛生に堪ふこととなる、大抵の家庭には食器を拭く布巾の洗滌を以てつづてゐられるが、布巾は勿論食器も常に清潔にして置かねばならないものである、この優良な貴川白石鹼を以て、食器の徹底洗ひ淨めて、清潔にして置くことは、家庭衛生の上から見た重要なことである。

ミツツウ家庭薬
子下コップ
磨油

東京市
豊洲
滋養

御國化社
 ミツワ規那露葡萄酒
 ミツワ本トワイン
 肝臟人參葡萄酒
 發賣元

 南支店
 總代理
 丸
 花柳病

內地以外は關稅運賃を加ふ	水	芳	赤	極小
	石	香	國	小
	論	三	番	入形
		金	金	金
	五	四	四	七
	拾	拾	拾	拾
	錢	錢	錢	錢

驗活

只用白石論
一個金貳拾錢

SHOTEN TOKYO JAPAN

SUWA WHITE SOAP

○ミヤ 振替貯金口座東京七一〇
四四八・四四九・四五〇・三〇〇

金白銀金
張山店本力德

[illegible]

最上醬油
朝鮮仁川港

<p>場造釀油醬杉高</p>		<p>大阪商船出帆</p>		<p>平安丸 三月十日 常速行</p>
<p>元山出帆</p>	<p>仁山出帆</p>	<p>大坂行 昨出帆</p>	<p>△福南丸</p>	<p>△大坂丸</p>
<p>○金山 門司 月日 午後四時出帆</p>	<p>○福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>
<p>○金山 門司 月日 午後五時出帆</p>	<p>○福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>
<p>○金山 門司 月日 午後五時出帆</p>	<p>○福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>	<p>△福南丸 月日 午後三時出帆</p>

內科 婦人科、小兒科
外科 皮膚科、泌尿科
平壤市西道
好生
院長 所設

[illegible]

產科婦人科
外科花柳病
仁川嶺町角(電)
鶴田

[illegible]

中村眼鏡
電話二
依宗

現店

▲爭王鐵調用
▲鐵調院御用

模範全乳

太正製鐵株式會社
東亞牧場
(世二五話販)

天下の奇蹟小金剛

周王山荒廢せんとす

古蹟保存會の事業
有志の寄附を待つ

（東京） 周王山は、東京府八王子市にあり、古蹟として知られる。その山頂には、周王の廟があり、その周囲には、古蹟の遺構が散見する。周王山は、古蹟として知られるが、近年は、荒廢せんとす。古蹟保存會は、周王山の古蹟を保存し、その歴史を伝える事業を行っている。有志の寄附を待つ。

浦項濱田直通航路問題

浦項民の結束はよい

（浦項） 浦項民の結束はよい。浦項民は、浦項濱田直通航路問題について、結束を固め、その実現を期している。浦項民は、浦項濱田直通航路の建設に、積極的な役割を果たすことを期している。浦項民の結束は、浦項濱田直通航路の建設に、大きな力となる。

振安水利の蒙利區域一萬町歩

三道六郡に跨る大事業

（大田） 振安水利の蒙利區域一萬町歩。三道六郡に跨る大事業。振安水利の蒙利區域は、三道六郡に跨る。この事業は、大田市の水利を改善し、その利便性を高めることを目的としている。この事業は、大田市の水利を改善し、その利便性を高めることを目的としている。

朝鮮産米の大福音

完全な米穀物が除去される

（大田） 朝鮮産米の大福音。完全な米穀物が除去される。朝鮮産米の輸入は、大田市の米穀物の供給に、大きな力となる。朝鮮産米の輸入は、大田市の米穀物の供給に、大きな力となる。

断崖

断崖の奇蹟

（大田） 断崖の奇蹟。断崖の奇蹟は、大田市の奇蹟である。断崖の奇蹟は、大田市の奇蹟である。断崖の奇蹟は、大田市の奇蹟である。

紳士の互議に出て

平壤商議圓満解決

（大田） 紳士の互議に出て。平壤商議圓満解決。紳士の互議は、平壤商議の解決に、大きな力となる。紳士の互議は、平壤商議の解決に、大きな力となる。

大田驛に増築して

満鐵のホテル経営手

（大田） 大田驛に増築して。満鐵のホテル経営手。大田驛の増築は、満鐵のホテル経営手に、大きな力となる。大田驛の増築は、満鐵のホテル経営手に、大きな力となる。

草梁驛廢止中止

慶北道議決延期

（大田） 草梁驛廢止中止。慶北道議決延期。草梁驛の廢止は、慶北道の議決に、延期される。草梁驛の廢止は、慶北道の議決に、延期される。

再度の緊急會議

取組速成問題

（大田） 再度の緊急會議。取組速成問題。再度の緊急會議は、取組速成問題について、議論が行われる。再度の緊急會議は、取組速成問題について、議論が行われる。

萬里の波濤を越えて

飛んで行く燕の如に

（大田） 萬里の波濤を越えて。飛んで行く燕の如に。萬里の波濤を越えて、飛んで行く燕の如に。萬里の波濤を越えて、飛んで行く燕の如に。

生田知事著任

新知事著任期

（大田） 生田知事著任。新知事著任期。生田知事の著任は、新知事の著任期に、大きな力となる。生田知事の著任は、新知事の著任期に、大きな力となる。

大田別會

鎮南浦でも

（大田） 大田別會。鎮南浦でも。大田別會は、鎮南浦でも、活動を行う。大田別會は、鎮南浦でも、活動を行う。

高木靴

靴製造販賣
靴製造販賣
靴製造販賣

朝鮮銀行

朝鮮銀行
朝鮮銀行
朝鮮銀行

胃腸科

胃腸科
胃腸科
胃腸科

石川醫院

石川醫院
石川醫院
石川醫院

いに介抱してやりました。
犬はそのお蔭でやつと正氣づいて、
「あゝ自けたく、お前さんは本當
に見かけによらないえらいものだ
あゝ、悪いたく
と言ひながら、背いかけをして、自

分の材料かへて行きました。
 鱈はそのあとでみんな獲まつてよ
 うでした。
 犬はそれから、もう鱈の前では
 びたしませんでした。「元
 日も威張りませんした。」

受験秘訣

◆中條學校の受験費◆
 古城 土生桂子
 入塾試験といふ試験は別か
 らないといふので、三月に入つて、密校の

◇又一方に私は、蒼い顔色をして、
のりも糺かしい寡黙の間煙を考へ

り、是れも、此處の程に於て、
 得たるものを見ては、ごんなに
 惜しまれ、おめなければならな
 ぬの社會經濟を痛くと思ひます。
 さん、お知の極です。

○然し、も何と云つても過つ
 せん。惜しまは二銭も三銭も
 努力し、距離は二分に出来て居
 れる事、せうがこゝに私は受應當
 の距離の爲めに舞附いた二三の

(二) ウズと下腹部に力入れ、

見^て
見^る

（三）字はてねいに解りよく、
來ても出すのはあつてゐるな。時
があるだけ讀みかへせ、名前が
たら落着いた。

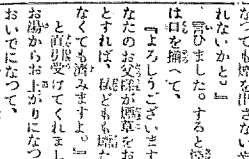
次の問答が平氣で正しく
ける人は早稲校の入門と
驗に足るものなり及第しませう。

町をでてた所へ行くに午前八時
家を出て途中で晝食などに一時
休むと何時に先方へつくか

三、長さ幾らかの引れを初めに其
四分の一使ひ次に残りの二公分
五を使つたら二丈一尺残つた
切れの半分から四尺をとると形
何丈残るか、

ところが、ある日ひよいと考へ
てゐる時、

『さうだ、さうして原より
とお婆様がお湯に入つていらつし
やうなことがあつて、』



供に本を見せることになつてゐる
圖書館にはいる時と出る時にはか
らず手あらひばいで手をあらはな
ればならない。このごろは室の出
ストロブがたいであつたいへん
たどかい。テーブルは五つこしか
は四十位ある。今日も學校からか
つたらすぐ圖書館に行かう。日曜

人形

龍田小學校
時三・林原 富美エ
私の小さいころからあんなに、お父さんや母さんを買つていたときがありました。その人形は、色々が白くて、かみは男で、ふくよかにして居ます。そして、いかにもいふ洋服を着て居ます。私はお父さんのお腹を、いつもいつも、かはがうしうしと居ます。私は時々洋服をはがしうしをつくつてやりまします。おかあさんに毛糸でぼうしなど、あんなに

めたいのあたまでも、がまんし
す」といふてあとは大笑です。あ

僕の一番好きなものは算術である
 毎日宿題をだしてくださるので、
 はうれしくて心の内では、あ
 はあするんだ、これはこうする

江口 靖

海州小學校第五

宿題

こんく小雪

齋藤王一

こゝろく小僧
法を切られた
夢をみた、

だ、とちねがいたいほどうれし
 毎日も宿題をたのしんで家にかへ
 のはないうにする。學校がま
 くるたびに、今日の宿題はな
 たらば、明日の宿題まで
 こんく小宮の飛ぶまきは
 こんく小船は謎のよ
 あの高ししい夢をつた。

畫簡には種々機軸の本がある。うき話の本もあれば、歴史の本理科

出来ぬ。前には毎日學校のかり道に
出た。よつて店の木を度々切つた。
壁が出来てからは、壁も學校か
に水漏れによつたところは無い。
の、子供室には七つから十三までの
イ
うとなさいました。けれども、
少しも損は出ませんでした。
「おや／＼、／＼、／＼としたのだ

「お父様は果れておしまひにな
ました。民権はよくすす笑ひ出
なさんとパイプに煙が山なやうに
んだことはお話ししました。すとの
父様は、
「あ、さうか。私の煙のことを
聴いて、そんなに煙に酔ふたのか
たのか、よし、もう心酔するわね
今日かきり私は煙を止める。」

の體に居る人でない、末には
下に名を成すといふことが分つて
たと思える其處で内相該が變まつ
た方は、藤田氏千代、藤田氏右衛門
藤田氏の兩人に我手の骨法を知
してやうに、其手筋の如く、

[illegible]

と云ふことに話を戻すか、（中略）

[illegible][illegible]

振りはも仰しやつたのでございます

生進者
喘みで
善哉勝
が前出
仲○
つたの
は、

は天晴なり

三月二日

舊暦正月十五
▲八白▲暗黒正寅▲
▲先負▲成▲白▲

▼八白▲百圓に事を續て明
を生ず易い此も飛羽將と取

▼九祭▲持て出した開帳も儲

在彼門は暗黒室に取られて船
 かり見て降る。慶吉船は我々
 手もなく成就したから夢では
 と心で疑ひながら「慶吉は
 櫻は碇の裏になつて下つた。明
 うへ何うか生活を見捨てる
 髪の手までもおひき下つて
 し」彼には櫻の叛服と云は
 方、元は兎知郡中林の可

資本金五千萬圓
電話長二一三六八五號
電報掛號一〇一五
東京府市門前丁目九番地
設立金參千五百五十萬圓
（資本金）
（公積金）
（準備金）

株式第一銀行

一手

官製食卓鹽

京富田

頭取 佐々木勇之助
支配人 藤森忠一郎

三

病
 京城久枝肛門病院
 最寄町二二三 電話本局二〇二番病院 三三七二番出診
 (内科)
 岩田病院
 (外科)
 (電話部入)

資本金 千五百萬圓

[illegible]

洋
品
服
用
試
反
賣

大島新橋月賦則賣
家具體類
京城岡崎町九〇番地
橋口商店
（御親近次新商店員參上）
（地方は身本相即得送是）
長電話新橋山五番地
井口南京城八三〇番地
生徒馬山公立高等女學校
募集
昭和二十二年五月六七日見方一本送銀

夕
 也
 一
 口
 ガ
 ン


田
 正
 路
 丸

効能
 胃腸
 消化
 食慾
 不振
 腹瀉
 嘔吐
 肝膽
 病後
 衰弱
 婦科
 諸症

田山資誠堂

[illegible]

興の件は飛役會に一任した


 株式會社
 大頭取
 同横山直穂
 銀
 行
 振替
 京城
 七九七三番
 館南浦三和町
 鎮南浦支店
 電話三六〇番振替京城四一五八番

[illegible]

